

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名	乗合事業		新規/継続	継続事業	整理番号	7301001		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	自動車運送事業会計		事業所管課	交通部総務課			
	款	企業会計では事業の区分と予算科目が連動しないため、使用しません。		連絡先	(078)918-5915			
	項			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 26 年度	
	目			根拠法令・要綱等		地方公営企業法		
事業			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理				
第4次長期総合計画		(章)	第3章 機能的でゆとりとうるおいのあるまち					
		(節)	第2節 交通網の整備					
個別計画								

事業の目的	対象(誰を・何を)		通勤通学をはじめとする市バスの利用者				
	意図(どういう状態にしたいのか)		事業設置者である市は、平成22年3月市議会において、「市バスは平成23年度末をもって事業を廃止し、民間事業者に移譲する。」と公表した。今後は、市の方針に沿って事業廃止まで、市民や利用者の利便性を損なわず、安全かつ安心して快適な輸送サービスの提供に取り組んでいく。				

事業内容	①営業規模 (平成20年度実績) (平成21年度実績) (平成22年度見込み)			
	・バス車両:	41両	36両	37両
	・乗務員数:	83名	62名	62名
	うち正規職員	45名	34名	34名
	臨時職員	38名	28名	28名
	・路線数:	8路線	8路線	8路線
	(車庫線・明高線・朝霧線・明舞線・王子線・がんセンター線・団地内線・伊川谷高線)			
	・営業キロ数:	34.06km	24.26km	24.26km
	・業務数(平日):	54業務(607運行)	44業務(557運行)	42業務(490運行)
	(土日祝):	46業務(524運行)	35業務(437運行)	33業務(401運行)
	②輸送実績/見込み (平成20年度実績) (平成21年度実績) (平成22年度見込み)			
	・走行キロ :	1,398千km	1,117千km	1,141千km
	・輸送人員 :	4,169千人	3,457千人	3,330千人
	・運送収入 :	724,267千円	559,790千円	573,695千円
	③主な取り組み			
	・平成20年度実績	退職者不補充と職種変更制度により正規職員12名の削減を行う。		
	・平成21年度実績	退職者不補充と職種変更制度により正規職員11名の削減を行う。 平成21年4月1日に不採算路線である藤江・貴崎線及び岬町線を民間事業者に移譲を行う。		
	・平成22年度実績	平成22年4月1日より、JR朝霧駅～神陵台、伊川谷高校間、明石駅～市民病院、自動車試験場線等において減便等のダイヤ改正を行う。		

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	153,681	575,893	729,574	648	0	955,266	149,595	正規	36.00	アルバイト	0.00
21決算	97,980	456,582	554,562	628	0	595,022	197,284	再任用	1.00	その他	0.00
22当初予算	133,003	486,561	619,564	560	0	594,090	201,797	臨時	28.00	合計	65.00

	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	22年度当初予算明細	軽油費	乗合自動車燃料費	44,280	支払利息	企業債支払利息ほか
備用品費		車両整備用各種備用品等	7,140	車両減価償却費等	自動車減価償却費、固定資産売却損、固定資産除却費	16,980
外注修繕費		車検等の車両外注修繕費	23,770			
手数料及び負担金		車検登録手数料ほか	104			
車両損害保険料		自動車損害賠償責任保険料ほか	15,619			
自動車重量税		乗合自動車重量税	1,554			
消費税及び地方消費税		消費税及び地方消費税納付額	21,723	合計		133,003

整理番号	7301001	事務事業名	乗合事業
------	---------	-------	------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	正規乗務員数	退職者不補充及び職種変更制度の活用により、正規乗務員を削減して経営の合理化を図る。	人	45 (H21.3.31)	34 (H22.3.31)	34 (H23.3.31)
	年間走行キロ	不採算路線の民間事業者への路線移譲やダイヤ改正により、路線の見直しを図る。	km	1,398,563 (20年度決算)	1,117,760 (21年度決算)	1,141,000 (22年度予算)
指標で表せない成果						
乗務員に、接客業としての意識改革と運転技術の向上を図るため、民間の研修施設に派遣したほか、フェイスマイクの活用による車内事故の防止やドライブレコーダーを全車に搭載して自動車事故の抑止に努めた。この結果、乗務員の安全運行の徹底と乗客サービスの向上につながっている。						

事業の評価 (所管課評価)	項目	評価	説明
	必要性	低い	・現在、市バスは経営規模を縮小し、市の東部区域のみで運行している。この区域は複数の民間バスが縦横に路線展開しており、かなりの路線が市バスと重複していることもあり、本事業を民間事業者に移譲しても利便性は確保されるものとする。
	有効性	低い	・現状の市バス路線は、市内完結路線であり、市域を越えたバス需要に十分対応できていない。
	効率性	低い	・民間事業者との競争を避けるため、バス路線のルートが制限されている。
●評価：高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性 (所管課方針)	項目	判断	説明
	事業の規模	休廃止	・事業設置者である市の方針に沿って、平成23年度末に事業を廃止する。
	手法の改善	休廃止	・引き続き、事業廃止まで、「市民の足」として安全で安心な運行の確保に努めていく。
●事業の規模の判断：拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断：維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針	
・事業廃止まで、職員のモチベーションを維持し、安全かつ安心で快適な輸送サービスの提供に努める。	

平成23年度の具体的改善内容(事業費増減要因等)		23年度予算事業費増減見込(千円)					
対22年度 当初予算比	合計	財源内訳					
		国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源		
		削減見込①	0	0	0	0	0
		増加見込②	0	0	0	0	0
差引①+②	0	0	0	0	0		

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名	管理事務事業		新規/継続	継続事業	整理番号	7301002
			分割/統合			
			事業の分割/統合の内容			
関連予算科目	会計	自動車運送事業会計				
	款	企業会計では事業の区分と予算科目が連動しないため、使用しません。				
	項					
	目					
	事業	事業所管課	交通部総務課			
	連絡先	(078)918-5915				
	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 26 年度		
第4次長期総合計画	(章)	第3章 機能的でゆとりとうるおいのあるまち				
	(節)	第2節 交通網の整備				
個別計画		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)	管理事務業務				
	意図(どういう状態にしたいのか)	事業設置者である市は、市バスの財政状況と明石市総合交通計画中間検証の結果や市の財政状況などを総合的に考慮、検討し、平成22年3月市議会で「市バスは平成23年度末をもって事業を廃止し、民間事業者に移譲する。」と公表した。 今後は、事業廃止まで、安全かつ安心して快適な輸送サービスの提供に全職員が取り組んで行くとともに、市民や利用者の利便性を損なわずスムーズな事業引継ぎに努める。				

事業内容	自動車運送事業においては、乗客数の減少傾向が続くなか厳しい経営状況が続いており、経営改善のため、平成20年度から3か年の経営健全化計画を策定・推進して、安全で快適な輸送サービスの向上に努めながら、より一層、効率的な経営に取り組んできた。					
	1 経営健全化計画の内容 (1)職員給与費の削減 (2)運行ダイヤの見直し (3)快適性の向上 (4)経費の削減 (5)収入の確保 (6)敬老優待乗車証の見直し など、6項目を重点に取り組んでいる。 2 健全化計画の進捗(見込み)状況 ・平成20年度(目標額) 306,434千円 (達成額) 293,600千円 和坂車庫用地の処分、退職不補充による給与費削減など ・平成21年度(目標額) 214,000千円 (達成額) 109,519千円 不採算路線の民間移譲、管理部門職員の削減など ・平成22年度(目標額) 211,200千円 (見込み) 106,648千円 貸切事業の廃止、勤務体制の見直しによる給与費の削減など ・3か年合計(目標額) 731,634千円 (見込み) 509,767千円					

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	93,263	294,835	388,098	0	0	0	0	正規	18.00	アルバイト	0.00
21決算	58,919	244,595	303,514	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
22当初予算	71,181	201,665	272,846	0	0	0	0	臨時	1.00	合計	19.00

22年度当初予算明細	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
		厚生福利費	互助会補助金ほか	1,922	委託料・修繕費	庁舎清掃委託ほか、建物等施設の修繕費
	報償費・旅費	研修会講師謝礼ほか、普通旅費	946	手数料・負担金	定期券・回数券販売手数料、県バス協会会費ほか	9,733
	被服費	乗務服・事務服ほか	1,442	事故費	車両事故に伴う諸費用	5,000
	交際費		100	減価償却費	自動車以外の資産減価償却費	4,474
	諸施設使用料		7,053	予備費		2,000
	備用品費・印刷製本費	各種備用品・乗車券・運行及び一般管理用帳票印刷ほか	5,250			
	光熱水費	電気・ガス・上下水道使用料	10,858	合計		71,181

整理番号	7301002	事務事業名	管理事務事業
------	---------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	経営健全化計画の進捗状況	計画の各年度ごとに設定した目標額に対する達成率。	%	95.8	51.2	50.5
	資金不足比率	資金不足比率＝資金の不足額(流動負債－流動資産)÷事業規模(営業収益) 地方財政健全化法により、資金不足比率が20%を超えると「経営健全化計画」の作成が義務付けられ、災害復旧事業を除き企業債の起債ができなくなる。	%	— (20年度決算)	— (21年度決算)	21.1 (22年度予算)
指標で表せない成果						

事業の評価(所管課評価)	項目	評価	説明
	必要性	低い	・事業設置者である市では、公共交通機関としての市バスの存在は十分認識しており、明石市総合交通計画の中でも、バス路線の重要性を謳っている。 当計画の中間検証検討会において、現在の市バス路線を民間事業者に移譲したとしても市民サービス、利便性の低下につながることは考え難く、民間であれば、広域的な路線営業することでより効率的な運行が期待でき、市外から本市中心市街地等へ周辺地域から集客を図れることや、既にIC型料金箱が搭載され降車時間短縮や乗り継ぎ料金割引ができる等、利便性が向上するなどの報告がされた。
	有効性	低い	・市バスの財政状況は、平成20年度決算では和坂車庫用地の一部を売却した財産収入があり約14万円の黒字となったものの、この10年間は、ほぼ毎年赤字が続いている。市からは、補助金や負担金等の繰入金が付与されているが、21年度決算で累積欠損金が17億3,781万円となった。また、平成22年度には不良債務が発生し、このままでは運転資金の不足という経営困難な状況に陥ることも予測される。
	効率性	低い	・この10年間に3回の経営健全化計画を策定し、経営改善に取り組んできたが、思うような経費削減や収入増の効果はあがらず、根本的な経営改善には至っていない。
●評価: 高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性(所管課方針)	項目	判断	説明
	事業の規模	休廃止	・事業設置者である市の方針に沿って、平成23年度末に事業を廃止する。
	手法の改善	休廃止	・引き続き、事業廃止まで、「市民の足」として安全かつ安心な運行の確保に努めていく。
●事業の規模の判断: 拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断: 維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業廃止に向けての作業に取り組むと共に、路線移譲事務を担当する市(土木部)と連携して、スムーズな路線移譲を図る。 ・事業廃止後の職員の身分、処遇について労使協議を重ねていく。 	

平成23年度の具体的改善内容(事業費増減要因等)	23年度予算事業費増減見込(千円)					
	対22年度当初予算比	合計	財源内訳			
			国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	削減見込①	0	0	0	0	0
	増加見込②	0	0	0	0	0
差引①+②	0	0	0	0	0	

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名	企業債償還事業		新規/継続	継続事業	整理番号	7301003		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	自動車運送事業会計	事業所管課	交通部総務課				
	款	企業会計では事業の区分と予算科目が連動しないため、使用しません。	連絡先	(078)918-5915				
	項		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 26 年度		
	目		根拠法令・要綱等	地方公営企業法				
	事業		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理				
第4次長期総合計画	(章) 第3章 機能的でゆとりとうるおいのあるまち							
	(節) 第2節 交通網の整備							
個別計画								

事業の目的	対象(誰を・何を)	
	企業債(借入金)の償還	
	意図(どういう状態にしたいのか)	
償還計画に基づく企業債の償還		

事業内容	建設改良・災害復旧等の事業にかかる所要経費の財源とするために企業債を起こし、その償還を行う。 当事業においては、平成18年度以降車両等の更新(購入)を行っておらず、平成17年度以前のものを償還している。																											
	<p><対象時期></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 30%; text-align: center;"><償還金></td> <td style="width: 30%; text-align: center;"><償還残高></td> </tr> <tr> <td>20年 4月~20年9月</td> <td style="text-align: right;">53,695,826円</td> <td style="text-align: right;">169,055,944円</td> </tr> <tr> <td>20年10月~21年3月</td> <td style="text-align: right;">53,860,361円</td> <td style="text-align: right;">115,195,583円</td> </tr> <tr> <td>21年 4月~21年9月</td> <td style="text-align: right;">38,448,732円</td> <td style="text-align: right;">76,746,851円</td> </tr> <tr> <td>21年10月~22年3月</td> <td style="text-align: right;">38,583,312円</td> <td style="text-align: right;">38,163,539円</td> </tr> <tr> <td>22年 4月~22年9月(見込)</td> <td style="text-align: right;">18,438,466円</td> <td style="text-align: right;">19,725,073円</td> </tr> <tr> <td>22年10月~23年3月(見込)</td> <td style="text-align: right;">18,523,432円</td> <td style="text-align: right;">1,201,641円</td> </tr> <tr> <td>23年 4月~23年9月(見込)</td> <td style="text-align: right;">140,374円</td> <td style="text-align: right;">1,061,267円</td> </tr> <tr> <td>23年10月~24年3月(見込)</td> <td style="text-align: right;">140,077円</td> <td style="text-align: right;">918,190円</td> </tr> </table>		<償還金>	<償還残高>	20年 4月~20年9月	53,695,826円	169,055,944円	20年10月~21年3月	53,860,361円	115,195,583円	21年 4月~21年9月	38,448,732円	76,746,851円	21年10月~22年3月	38,583,312円	38,163,539円	22年 4月~22年9月(見込)	18,438,466円	19,725,073円	22年10月~23年3月(見込)	18,523,432円	1,201,641円	23年 4月~23年9月(見込)	140,374円	1,061,267円	23年10月~24年3月(見込)	140,077円	918,190円
	<償還金>	<償還残高>																										
20年 4月~20年9月	53,695,826円	169,055,944円																										
20年10月~21年3月	53,860,361円	115,195,583円																										
21年 4月~21年9月	38,448,732円	76,746,851円																										
21年10月~22年3月	38,583,312円	38,163,539円																										
22年 4月~22年9月(見込)	18,438,466円	19,725,073円																										
22年10月~23年3月(見込)	18,523,432円	1,201,641円																										
23年 4月~23年9月(見込)	140,374円	1,061,267円																										
23年10月~24年3月(見込)	140,077円	918,190円																										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	123,149	0	123,149	0	0	69,057	71,704	0.00	0.00	0.00	0.00
21決算	77,032	0	77,032	0	0	8,080	51,354	0.00	0.00	0.00	0.00
22当初予算	37,963	0	37,963	0	0	315	24,641	0.00	0.00	0.00	0.00

22年度当初予算明細	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
		企業債償還金	企業債償還金	36,963		
	建設費	工具器具及び備品	500			
	予備費		500			
					合計	37,963

整理番号	7301003	事務事業名	企業債償還事業
------	---------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	一般交通債償還残高	償還金の残高	千円	113,458	36,689	0
	災害復旧債償還残高	償還金の残高	千円	1,737	1,474	1,201
指標で表せない成果						

事業の評価 (所管課評価)	項目	評価	説明
	必要性	高い	・償還計画に基づき企業債の償還を行っている。
	有効性	高い	・償還計画に基づき企業債の償還を行っている。
	効率性	高い	・最低限の人員で事務を行っており効率化の余地はない。
●評価: 高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性 (所管課方針)	項目	判断	説明
	事業の規模	休廃止	・平成23年度末に自動車運送事業を廃止するため、今後の起債はない。
	手法の改善	休廃止	・平成23年度末までに繰上げ償還を行う。
●事業の規模の判断: 拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断: 維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針	
償還計画に基づき企業債の償還を行い、災害復旧債については、平成23年度末までに繰上げ償還を行う。	

平成23年度の具体的改善内容(事業費増減要因等)	23年度予算事業費増減見込(千円)					
	対22年度 当初予算比	合計	財源内訳			
国・県支出金			地方債	その他 特定財源	一般財源	
災害復旧債の繰上げ償還分、918,190円						
削減見込①	0	0	0	0	0	0
増加見込②	918	0	0	0	0	918
差引①+②	918	0	0	0	0	918